

第 73 回オール東北コンテスト要項

JARL 東北地方本部では、東北電気通信協力会共催による「第 73 回オール東北アマチュア無線通信コンテスト」(略称：オール東北コンテスト) の実施要項を次の通り定め実施します

目的 電波法の制定を記念し、各局の親睦を図り、電波利用の発展に寄与する

日時 2024 年 4 月 20 日 (土) 21 : 00 ~ 21 日 (日) 14 : 59

参加資格 日本国内のアマチュア無線局・SWL

周波数 JARL 主催コンテスト周波数帯を使用、1200MHz 以上の周波数帯はアマチュアバンド使用区別厳守

参加部門 種目 【参加は、1 部門のみ】

		管内局			管外局	
		電信	電話	電信 電話	電信	電信 電話
	マルチバンド	CA	-	FA	XCA	XFA
	1.8MHz	-	HF ※2) 10W 以下	1.8	-	X1.8
シ	3.5MHz	-		3.5	-	X3.5
ン	7MHz	-		7	-	X7
グ	14MHz	-		14	-	X14
ル	21MHz	-		21	-	X21
オ	28MHz	-	28	-	X28	
ペ	50MHz	-	VU ※3) 20W 以下	50	-	X50
注1)	144MHz	-		144	-	X144
	430MHz	-		430	-	X430
	1200MHz 以上	-	1200UP	-	X1200UP	
	マルチオペマルチバンド	-	-	MA	-	XMA
	SWL	-	-	SWL	-	XSWL
	チェックログ	CHKLOG				

注 1) シングルオペはコンテスト中の運用に関わるすべてのことを一人で行う

注 2) 1.8 ~ 28MHz 帯の周波数

注 3) 50MHz 帯以上の周波数

呼出方法 「CQ オール東北コンテスト」または「CQ JA 7 TEST」

交信相手局 東北管内局: 日本国内で運用する局

東北管外局: 東北管内で運用する局

コンテストナンバー

管内局: RS (T) + 市区郡ナンバー

管外局: RS (T) + 都府県・地域等ナンバー

(例) 相手局の RS が 59、自局の運用が宮城県伊具郡の電話による

コンテストナンバーは 5906001

禁止事項 ○ ゲストオペによる運用

○ 個人局の 2 波以上の同時発射

○ 社団局の同一バンド内における 2 波以上の同時発射、複数地点からの運用

○ クロスバンドおよびクロスモード・レピーターでの交信

- 得点** 各バンド毎に異なる局との交信 1 点
同一バンドで電信、電話それぞれ得点できる
- マルチ** 東北管内局：東北の異なる市区郡、異なる都府県地域の数
東北管外局：東北の異なる市区郡の数
- 総得点** 各バンドの得点の和×各バンドのマルチの和
- 提出書類** 【電子ログ】JARL形式の電子ログのみ受付
注意点、提出先など宮城県支部HPを確認願います(<http://www.jarl.com/miyagi/>)
【郵送】JARL制定のサマリー・ログシートまたは、これと同形式
(A 4 サイズ) バンド毎に集計して下さい

交信局数が 1 バンド 1 0 0 局以上の場合、交信局の重複確認資料を提出
※チェックリスト、記載形式は自由、A 4 サイズ
- 締切日** 5月5日(日) (消印有効)
- 提出先** 〒 984-0038 仙台市若林区伊在 3-8-10 佐々木秀夫
「オール東北コンテスト係」
- 失格事項** ○この規約に定める事項に違反
○提出書類に著しく不備
○電子ログの提出基準に違反
○その他、コンテスト委員会で審査のうえ決定
- 入賞他** 各種目の参加局数に応じてJARL 会員局を表彰
東北管内のJARL 会員局の中から抽選で図書カードを贈ります。(当選者の発表は
発送をもって換える)提出書類の内容は、審査に使用するほか問合せ、結果報告、賞
状

などの郵送。また、意見などを公開する事がある
- その他** ○移動局は、運用地ナンバーが変更にならない範囲で移動可能
○本コンテストはJARL主催の規約とは異なり独自の規約です。問合せは、コールサイ
ンを明記し**提出先にSASE**
○8 J 7 等記念局の運用は参考ログ
- 発表** JARL NEWS等に掲載する他、6月1日電波の日までに東北地方本部および宮城
県支部のホームページにて発表 (<http://www.jarl.com/miyagi/>)
- 共催** 東北電気通信協力会 JARL 東北地方本部

※コンテストQSOでのQSLカードの交換は、同一バンド・モードで既に交信しQSL
カード交換済みの場合など、必要なもの以外は極力発行しないようにしませんか?